

学校だより「こころ」

平成26年7月18日発行

学校教育目標「自ら学び ともに学び たくましく生きる子の育成」

滝野南小学校に学ぶ子は、

1 ともにはげむ子 2 ともに伸びる子 3 ともに生きる子

夏休みは、子どもを伸ばすチャンスです！

学校長 土肥 貴雄

7月7日の朝会で、子どもたちには、「身につけるものの順序」という題で、「基本的な生活習慣の大切さ」をバケツに入れることのできるものの量と入れる順序の関係を（大石・小石・砂・水）を例にして話しました。夏休みは、子どもの自立の芽を育てる絶好のチャンスです。そのためには、次の3つのことについて留意していただければありがたいです。

（1）午前中に能率よく過ごさせる。

計算問題を朝食後と夕食後にした場合、速く正確にできるのは、朝食後。勉強の初めは、音読や漢字の書き取り、計算等のウォーミングアップをして始めるとういようです。

比較的時間のある夏休みには、「読書の時間」つくってください。午前中に、目標が達成できたら、午後を選択制の自由時間に設定すると意欲的に過ごせるようです。

（2）「早寝、早起き、朝ご飯」の生活リズムをつくる。（生活リズムを崩さない）

しっかり食事を取って、しっかり寝て疲れを取るにより、活発に学習・活動ができます。また、子どもは、睡眠時に成長ホルモンが分泌され、身体も心もどんどん成長します。逆に遅寝になると、（遅くまで起きている→お腹がすくので夜食を食べる→朝早く起きられない→朝食が食べられない→能率よく学習・活動ができない→お昼に空腹のためたくさん食べる→夕方に空腹感がない→寝る時刻が遅くなる・・・）になり、悪循環を繰り返すようになります。すると、十分な成長ができなくなります。

（3）お手伝いを継続してさせる。

お手伝いは、脳の活性化につながります。指先を使ったり、工夫したり、段取りを考えたりするからです。お手伝いをすることで、達成感を味わうことができ、褒められて自尊感情が高まり、今後の学習・活動の励みになります。

この夏休みは、チャンスです。家族で上記の3つの取り組みをお勧めします。

◎5年生は、自然学校に行ってきました！

6月30日（月）～7月4日（金）まで、5年生35人は、兵庫県立いえしま自然体験センターで4泊5日の自然学校を体験してきました。雨の日もありましたが、充実

した5日間でした。

<第1日>

魚釣り



<第3日>

カヌー体験



<第2日>

釣り・食材集め



<第4日>

キャンドルサービス



自炊



<第5日>

帰り道、峠で記念写真



???「5年生に聞きました。自然学校の思い出のベスト3は・・・ ???」

第1位：キャンドルサービス 第2位：釣り・食材集め・自炊 第3位：カヌー体験

◎学校・PTA行事トピックス（ありがとうございました。）

音読発表会（1.2.3年）



県陸上競技大会（4.5.6年）



6年 PTCA キャンプ



<8月の主な学校行事予定>

<9月の主な学校行事予定>

日(曜)	行事予定	日(曜)	行事予定
4(月)	PTA 地区水泳開始 (土・日・お盆を除く)	1(月)	第2学期始業式、地区児童会
17(日)	児童登校日 (登校 7:30, 下校 10:30)	2(火)	身体測定、委員会活動
	PTA 環境美化作業 6:30～	3(水)	夏休み作品展(～4)、代表委員会
	PTA 評議員会 10:30～	9(火)	子ども貯金
	<予備日 24日(日)>	15(月)	敬老の日
26(火)	PTA 地区水泳最終日	20(土)	秋季運動会
		21(日)	運動会予備日
		22(月)	振替休業日
		23(火)	秋分の日
		30(火)	代表委員会

